

## ローリー車仕様

車両タイプ	10t	8t	5t
通行許可証区分	大型	大型	大型
長さ	830cm	637cm	621cm
車幅	249cm	232cm	223cm
車高	322cm	316cm	302cm
最大積載量	5.0m <sup>3</sup> /約8,000kg	4.5m <sup>3</sup> /約7,200kg	2.5m <sup>3</sup> /約4,000kg
混練圧送能力	圧送高さ	45mまで(高さの目安: マンション15階程度)	
	圧送距離	30mまで(高さの目安: マンション10階程度)	
	混練能力	100mまで(高さも含む)	
	約4m <sup>3</sup> /時間	約3m <sup>3</sup> /時間	

※年式・車種により多少の差異がありますので、詳細についてはご相談下さい。



ローリー車

※道路使用許可等が必要な場合は事前に行政に許可申請願います。  
 ※ローリー車の仕様は、車種・地域によって多少異なります。

### 注意事項

- 下地が湿潤している時は、施工しないでください。
- 水や砂等、他の材料を混ぜないでください。
- 硬化するまでに激しい通風、直射日光、降雨等の恐れのある場合は、適切な養生を行ってください。
- 5℃以下の施工は避けてください。
- 取り扱いの際には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、水又は温水でうがいをしてください。
- 目に入った場合：清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合：汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合：水で口の中を洗い、直ちに医者の診断を受けてください。

#### 本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

#### 日本建築仕上材工業会登録

登録番号	0307367
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階 TEL 03-5419-6205  
 大阪支店 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-3-13 ニッセイ淀屋橋イースト5階 TEL 06-4309-5826  
 名古屋支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル18階 TEL 052-961-1375  
 広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234  
 九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309  
 東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235  
 札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店

## 宇部興産建材株式会社

建材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーパンス館10階  
 TEL(03)5419-6205 FAX(03)5419-6269

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

2022. 4. 1000 ©

## セルフレベリング材



床下地材 速硬・速乾型セメント系セルフレベリング材

# SL70-G

F☆☆☆☆ 適合商品

(NSK自主表示制度に基づく表示)

JASS15 M-103 適合品

SL70-Gは宇部興産建材(株)の登録商標です



宇部興産建材株式会社

# SLフロー-G は、パウダーを施工現場で混練し、お客様の必要量だけお渡しするシステムです。

弊社が誇るセメント系セルフレベルング材を、専属オペレーターが現場でフレッシュなスラリーに加工して、お渡し致します。

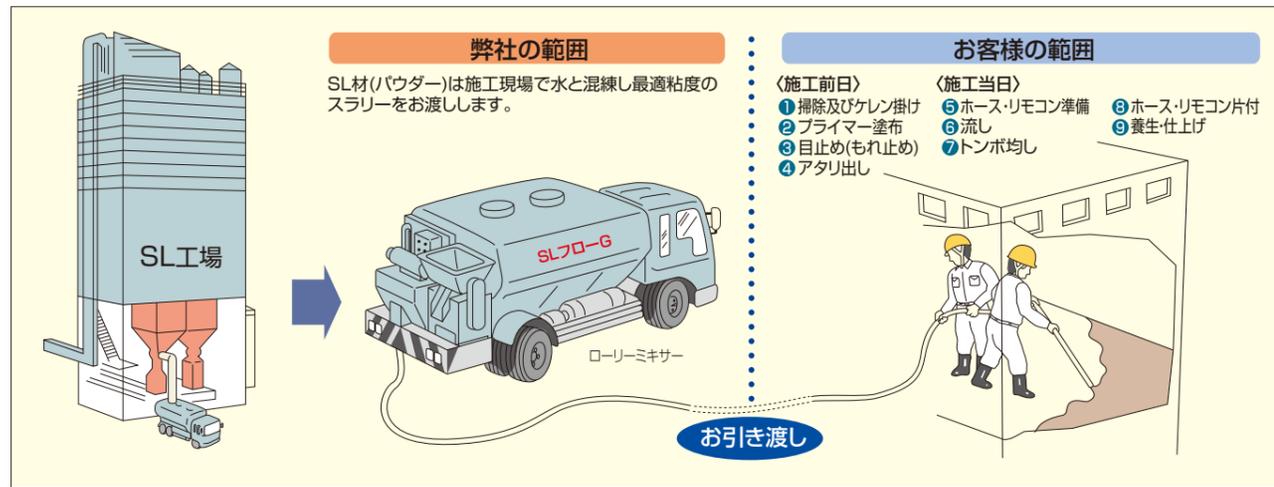
## 特長

- ① **高品質** 作業性はそのままに、セメント系商品の特徴でクラックの発生原因である収縮率の徹底的な改善を図り、品質規準値の約1/3と大幅な低減を実現しました。
- ② **速硬性** 従来のセメント系SL材に比べ、格段の速硬性を実現。施工約4時間後(標準期)の軽歩行を可能にしました。
- ③ **工期短縮** 従来品に比べ、含水率の低下速度が著しく速いため、早期の仕上材施工を実現しました。
- ④ **経済性** パウダーを専用ローリー車でお持ちし、その場で必要量だけ混練してスラリーをお渡します。材料の過不足がなく経済的です。
- ⑤ **省力化** 専用ローリー車はポンプ、ホース搭載ですので、現場にてモルタルポンプの手配が不要で合理的です。

## 用途

SLフロー-Gは屋内用の張り物下地調整材です。

## SLフロー-G 販売システム



## SLフロー-Gの使用上の注意事項

- 施工厚みは、原則として50mm以内としてください。50mm以上の場合は、弊社までお問い合わせください。
- ※ 7mm以下の場合は、レベリング性能が十分に発揮されず平滑に仕上がりにません。「床レベラーG薄塗用」をご使用ください。

### 下地について

- コンクリートは、金ごて1回押さえ(防水下地程度)が、適当です。機械ごての使用は、接着が不十分になる場合がありますので、弊社までお問い合わせください。
- コンクリートは、打設後1ヶ月以上養生し、乾燥を良く確認してください。下地の水分は、接着を阻害します。
- コンクリート養生剤は、成分により接着を阻害するものがありますので、使用の際には弊社までお問い合わせください。
- 床改修工事の場合は、接着を阻害する古い床材や接着剤を完全に除去してください。
- 床暖房用途(配管埋設方式)には適しません。
- ※ その他特殊下地につきましては弊社にご相談ください。

※ 改修工事、床暖房用途には「クイック・セラミック・フロー」をお勧めします。

### その他

- プライマーの塗布やSL材の施工は、気温5℃以下では行わないでください。プライマー塗布からSL材の硬化までに気温が5℃以下になると考えられる場合は、適切な採暖を行ってください。
- ローリー車の圧送ホース・リモコンスイッチの段取り・片付けは、お客様にて行ってください。  
(※特に、リモコン接続コードの取扱いには、ご配慮願います。)
- 屋外や勾配を必要とする床には使用できません。
- ホール・教室等、仕切りのない大面積の施工で、施工厚が厚く(約20mm以上)なる場合は、材料の可使時間とスラリー供給量との関係を考慮して、流し込み順序、堰の設置などの施工方法について、事前に充分ご検討ください。

## 施工方法

**施工計画** 施工厚、施工面積、施工回数、施工場所(ホース長・階高)の調査を行ってください。

### 使用方法

#### ① 混練場

- ローリー車の設置場所を確保してください。
- 現場混練のため安定した上水を支給してください。

#### ② 下地調整

- 雨打たれなどコンクリート表面の脆弱部分は取り除いてください。
- 油脂の付着など接着を阻害する異物は、完全に除去してください。
- ケレン掛け及び清掃を行ってください。
- 流出の恐れのある隙間はあらかじめモルタルで埋めてください。

#### ③ レベル決定

- 仕上げ面を表示するため、壁際に墨出しを行ってください。
- 施工する面積が広い場合は、1~2m間隔でアタリを設けてください。

#### ④ プライマー処理

- 施工前日に、気泡防止・接着力向上のため、Uプライマー-IIの希釈液をデッキブラシ、ハケ等ですり込むように所定量を十分に塗布してください。
- ※ 金ゴテ押さえ下地(防水下地程度の面精度)は3倍希釈液を1回塗布で施工できます。

コンクリート・モルタル下地状況	1回目	2回目	塗布量(m <sup>2</sup> /缶)
金ゴテ押さえ	3倍希釈液	4倍希釈液	150~200
木ゴテ押さえ	6倍希釈液	4倍希釈液	100~150
雨打たれ下地、ドライアウト、軽量コンクリート下地	6倍希釈液	4倍希釈液	80~100

※ 上記以外の下地につきましては、弊社にご相談ください。

#### ⑤ 混練

- 専属オペレーターが、ローリー車の専用ミキサーにより混練し最適なフロー値で供給します。筒先を移動させながら所定の厚さに流し込んでください。

#### ⑥ 施工

- 均し作業はトンボまたは土間用ジャンボゴテで均してください。  
(注) 流し込むだけでは平滑に仕上がりにません。必ず均しを行ってください。
- ※ 硬化が速いため、以下の点に注意してください。
- ① SLフロー-Gの可使時間は、季節や環境温度により異なるため、20~30分程度を目安にしてください。  
ただし、ホース段取替えなどによるポンプ圧送の停止時間は、20分以内を厳守してください。
- ② 閉塞事故防止のため、筒先付近に材料取り置き用の容器(バケツ等)を用意してください。
- ③ ホース内で材料が急激に硬化しますので、施工終了後直ちにホースを片付けてください。

#### ⑦ 養生・その他

- 打ち継ぎは、15分以内に行ってください。
- 硬化するまでは窓などを閉めて通風を止めてください。
- 硬化後はできるだけ通風・換気にて、湿気がこもらないようにしてください。湿度が高いと白華が発生することがあります。
- 現場の環境条件にもよりますが、養生期間は、通常3日以上、60日以内、冬期で7日以上、60日以内を目安として張り物を施工してください。  
ただし、詳しくは仕上げ材メーカー・施工業者の判断基準に従ってください(特に木質系仕上げ材の場合)。
- 季節の変わり目等、環境温度が大きく変動した場合や、施工条件によっては、硬化後、白華が発生することがあります。
- 白華が発生した場合は、乾燥後ポリッシャー等で取り除いてください。
- 気泡(ピンホール)や打ち継ぎ部の不陸が発生した場合はポリッシャー等で凸部を削り取り、凹部が大きな場合にはセメント系補修材で処理してください。
- 塗り床仕上げの下地材として、SLフロー-Gは適用できませんので、タフレベラーGプラスをご使用ください。
- 養生期間中の重作業及び振動を加えることは避けてください。
- 木質系仕上材を直貼りする場合は、仕上げ材裏面に緩衝材のあるものを施工してください。
- 現場の環境温度と外気温に較差がある場合(夏季・冬季の空調など)は、弊社にお問い合わせください。

## 物性値

条件: 20℃ - RH65%

項目	単位	結果	公共建築工事標準仕様書 JASS15 M-103 品質基準
比重	スラリー	2.0	
	硬化体	1.9	
フロー値	mm	210±20	190以上
圧縮強度	材齢 7日	22.2	20以上
	材齢 28日	26.7	
曲げ強度	材齢 7日	4.9	
	材齢 28日	5.2	
凝結時間	始発	1:30	0:45 以上
	終結	2:00	20:00 以内
下地材との接着強度	養生 14日	1.0 以上	0.7 以上
仕上材との接着強度	養生 14日	0.8 以上	0.5 以上
長さ変化	%	0.034	0.12 以下
耐衝撃性	割れ、はがれ	なし	なし
軽歩行可能時間	夏	約 3	<10mm厚>
	冬	約 5	
表面含水率	1日	8.8	<10mm厚>
	3日	6.0	

※ 社内試験(及び第3者試験)により規格適合を確認していますが、施工条件及び養生条件等により、必ずしも性能、物性等を保証するものではありません。